

暖房増強機

床置型ドレンレススポットエアコン

型式:ASC40BA HE型

特長

暖房運転

ヒートポンプとヒーターの組合せにより運転可能範囲を拡大。
吹き出し温度51℃まで設定可能。

※吸込温度:(0°CDB RH50%まで)

ドレンレス

ドレン水を蒸発させる機能を搭載。
面倒な水タンクの処理が不要です。

どこでも空調

多彩なレイアウトに対応可能。
設置・移動も簡単です。

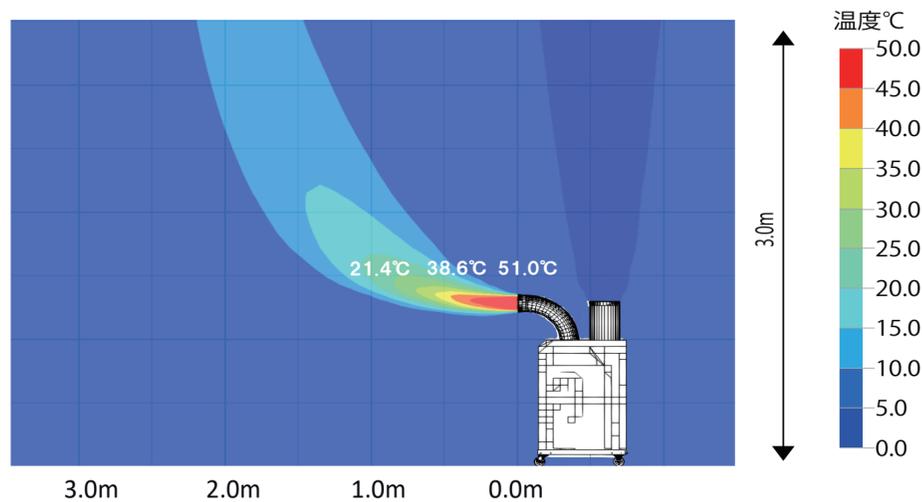
作業環境の改善

局所空調で作業環境の改善が可能。
労働生産性の向上に寄与します。

吹出し温度制御

吹出し温度制御を採用。
利用者の快適性と省エネ性を両立します。

暖房吹出し到達温度



こんな所で...

広い作業場を全体空調するのは効率が悪い...

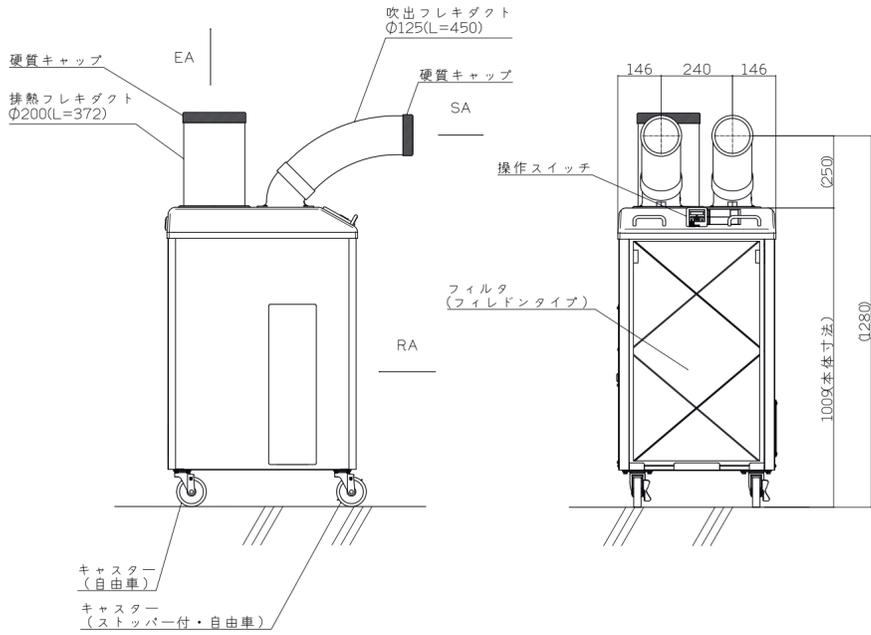
冷房だけでなく、暖房でも使用したい...

そんな時は**作業者がいるエリアだけ局所的に空調し作業環境を改善!!**



※本製品は室内専用です。

外形寸法



操作スイッチ



外観イメージ



吹出し温度 注記

冷房：17～28℃（吹出し設定可能温度）
 （運転可能範囲：DB17～44℃、RH30～75%）
 暖房：40～51℃（吹出し設定可能温度）
 （運転可能範囲：DB0～22℃、RH30～70%）

冷房(目安)

温度(℃)	吸込		吹出し温度(℃)
	温度(℃)	湿度(%)	
30	40	—	17
	60	—	21
35	40	—	22
	60	—	25

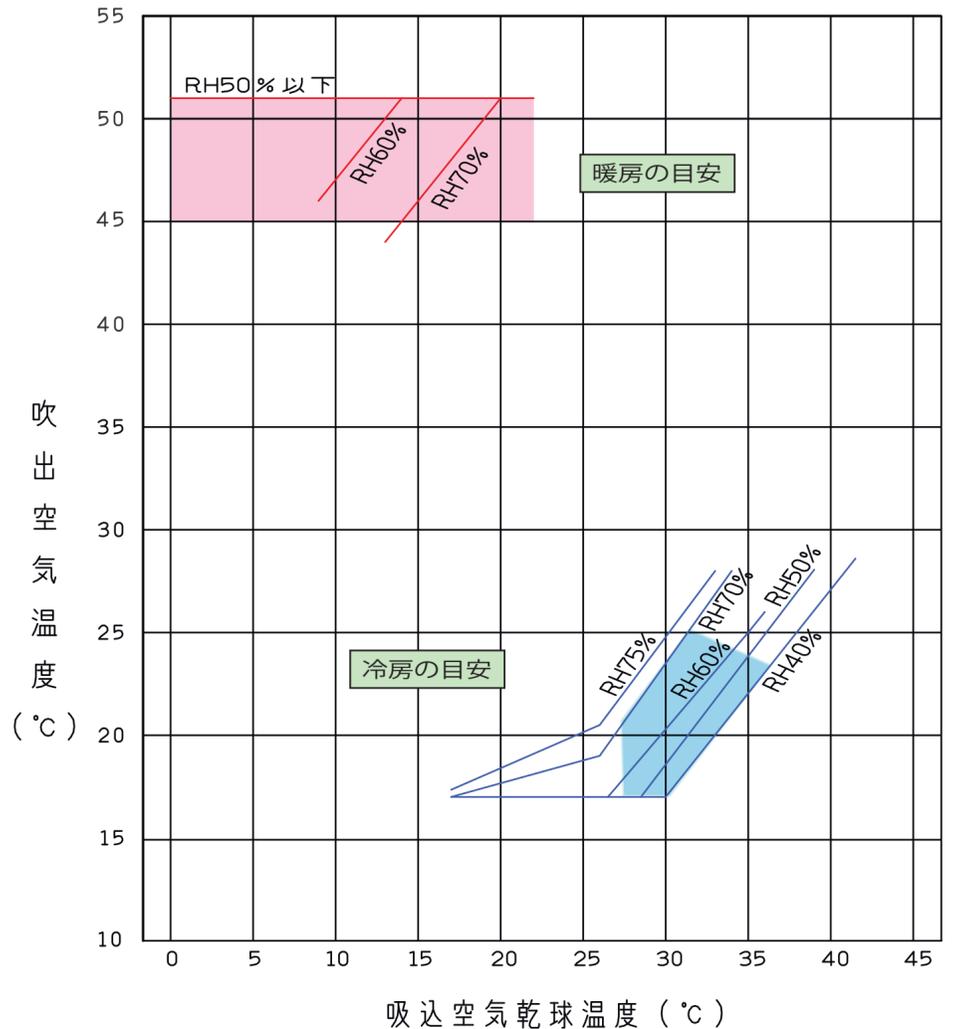
暖房(目安)

温度(℃)	吸込		吹出し温度(℃)
	温度(℃)	湿度(%)	
0	30以上	—	51
	50以下	—	
9	60	—	46
13	70	—	44

仕様

項	目	単位	ASC40BA K HE	ASC40BA M HE	
性能※1	冷房能力	kW	4.0	(吹出温度設定25℃以下)	
	暖房能力	kW	2.7	(吹出温度設定51℃)	
	エネルギー消費効率	—	3.01	—	
電気特性※1	冷房	消費電力	kW	1.33	
		運転電流	A	8.3	4.3
	暖房	消費電力	kW	1.42	—
		運転電流	A	9.2	4.6
最大運転電流(ヒータ込み)		A	14.8	9.1	
給気側送風装置	風量	m ³ /min	急:12, 強:10, 弱:8		
	暖房※2	m ³ /min	急:6, 強:4, 弱:3		
排気側送風装置	風量	m ³ /min	急:14, 強:12, 弱:10		
	機外静圧	Pa	0		
圧縮機定格出力	kW	—	0.75		
ヒータ定格出力	kW	—	1.0		
冷媒(GWP値)・封入量	kg	—	R410A(2090)・0.80		
保護装置	圧縮機	—	サーモスタット, カレントランス		
	ヒータ	—	ヒューズ, バイメタルサーモ		
電源接続部	—	—	M4端子付電源線コード(5M)		
運転音※3	冷房・暖房・送風	dB(A)	60・60・56.5		
外形寸法	高さ・幅・奥行	mm	1009・532・642		
製品質量	kg	—	76		
外装	—	—	ガルバリウム鋼板, AES樹脂		
本体組込品	—	—	フレドントフィルタ, 蒸発エレメント, 操作スイッチ		
本体付属品	—	—	排気側ダクトφ200×1(色:アイボリー, 硬質キャップ付き) 給気側ダクトφ125×2(色:アイボリー, 硬質キャップ付き)		

- 注記
 1. 冷房能力及び電気特性は、給気側吸込空気乾球35℃、WB28.5℃、給気側風量急運転時の値です。(※1)
 2. 暖房能力及び電気特性は、給気側吸込空気乾球5℃、RH45%(湿球0.96℃)、給気側風量弱運転時、またヒータ停止状態の値です。(※1)
 3. 吹出温度を確保するために風量をコントロールする場合があります。(※2)
 4. 運転音は、床面より1m、ユニット各側面より1mの無響室データです。運転条件は、冷暖房能力と同一条件です。(※3)
 5. 本製品には漏電遮断器(高調波対応品)を必ず設置ください。※単相ヒータ搭載により相のバランスが崩れる場合がございます。
 6. 給気側吸込空気は下記範囲内にてご使用ください。
 冷房：乾球17℃～44℃、RH30～75%（ただし乾球32.7℃以上はWB29℃時のRHが上限となります）
 暖房：乾球0℃～22℃、RH30～70%（ただし乾球温度によって運転できるRHが変わります）
 範囲外でご使用された場合、機械の故障や異常停止の恐れがあります。
 7. 仕様は改良により変更することがあります。



吹出し設定温度には、吸込み温・湿度条件により到達しない場合があります。
 (グラフ参照)

※本製品の設置に際しては、電気工事が必要です。

※本製品は第一種特定製品であり、フロン排出抑制法の対象機器です。フロンの充填・回収を行う際は、専門業者に依頼してください。

詳しくは、当社営業担当までお問い合わせください。



ホームページ <https://www.pmac.co.jp>



事業所一覧 <https://www.pmac.co.jp/corp/map.html>

